

全国産業廃棄物連合会青年部の皆様に 出前授業をしました！

今回出前授業させて頂いたのは、全国産業廃棄物連合会青年部の皆様です。
同じ業種の方々の前での出前授業は初めてのため、緊張しました。
今後、このような活動を広げていけたらいいなと思います。

まずは、社長より
「出前授業を始めたきっかけ」「ねらい」
などのご説明をさせて頂きました。



続いて、出前授業の説明と実績
についてお話させて頂きました。



さっそく授業開始です。皆様真
剣に授業を受けておられます。



ペットボトル何本でTシャツが出来
るのだろうか・・・？2択問題に手を
上げられて答えられます！



私たちの授業を参考にしようと
写真を撮られる方も居られ、とて
も嬉しいです！



とても有意義な講義を受講する
ことが出来ました。



出前授業が終了した後は、横浜市立大学CSRセンター LLPセンター長の
影山摩子弥先生による「産業廃棄物処理業の飛躍のために」をテーマに講
義がありました。産業廃棄物処理業の実情、問題点などを踏まえたうえで、
今後の企業活動の中ではCSR活動が企業経営のカギになるということでした。
その際にも、出前授業や工場見学等が「環境教育」においてとても大切と
おっしゃっておられました。

日 時：平成26年4月25日 15:00～18:00 場 所：国際ファミリープラザ
人数：45名 対応者：三輪社長、松本素子、小林優起

ECO で未来を創造する